

国道13号河辺拡幅 部分延伸前後の交通状況について ～混雑緩和・安全性向上～

平成26年3月23日に部分延伸しました「河辺拡幅」（延長0.6km）の整備効果についてお知らせします。

1. 4車線区間が延伸し、渋滞が約8割減少しました。

	開通前 H26.3.19	延伸後 H26.3.25	備考
渋滞長	450m	100m	渋滞が約8割減少
通過時間	3.1分	1.5分	通過時間が半減

※和田駅入り口交差点での計測結果
・大仙市方向から秋田市街地方向
・朝ピーク時

【topic】道路利用者の声

■秋田市街地が近くなったように感じられ、通勤や買物も便利になった。

(道路利用者ヒアリング結果)

■歩道が広くなり、安心感がある。

(河辺小学校ヒアリング結果)

(発表記者会:秋田県政記者会)

問 合 せ 先	
国土交通省 東北地方整備局 秋田河川国道事務所	
TEL 018-823-4167(代表)	
副所長(道路担当)	さの ともき 智樹 (内線205)
調査第二課長	かくだて きよりの 角館 清典 (内線451)

【開通直後】国道13号河辺拡幅

4車線道路(延長600m)が延伸完成し、 混雑緩和・安全性向上

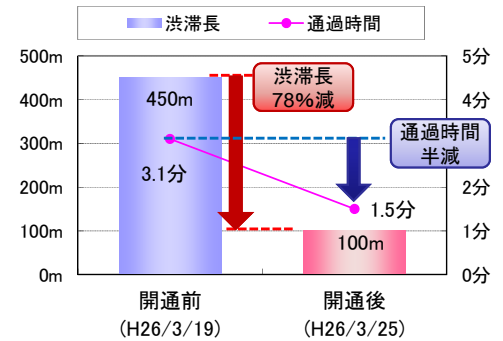
(平成26年3月23日開通)

- ・朝ラッシュの渋滞が**8割減少**
- ・**通学路の安全性向上**



① 和田駅入口交差点の渋滞が緩和

- ・和田駅入口交差点の朝ピーク時における**最大渋滞長は78%減少**。(450mから100mに緩和)
- ・あわせて**通過時間も半減**。



・秋田市街地が**近くなったように感じられ、通勤や買物も便利になった。**

(道路利用者ヒアリングより H26.4月)

■和田駅入口交差点の渋滞長と通過時間
<大仙市方向から秋田市街方向:朝ピーク時>

② 通学路の安全性向上

- ・開通区間の歩道は**通学路指定**されている。
- ・通学路が広くなり、**児童の安全性が向上**。

■写真②:開通区間における通学状況の変化



・歩道が**広くなって安心感がある。**

(河辺小学校ヒアリングより H26.2月)

写真①:部分延伸した河辺拡幅(4車線区間)

(H26.3.23)

至 大仙市



至 秋田市街

部分延伸前の状況(2車線時)



(H25.10.28)